(B) 日本 国 特 許 庁(JP) ①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(∪) 平2-146588

®Int. Cl. 5

識別記号 庁内整理番号

❷公開 平成 2年(1990)12月12日

D 06 F 39/00

A 7633-4L

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

외考案の名称 濁り比較定規

②実 願 平1-55117

❷出 願 平1(1989)5月12日

@考案者

⑪出 願 人 株式会社潤工社 東京都世田谷区宮坂2丁目25番25号

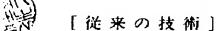
BEST AVAILABLE COPY

BEST AVAILABLE COPY

- 1. 考案の名称 濁り比較定規
- 2. 実用新案登録請求の範囲
- 1)任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規。
- 3. 考案の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本考案は、洗濯機に用いる洗剤の洗濯に適する 余力を、洗剤の汚濁等の色の変化の度合いとに比 較することにより、常に正しく判断することがで きるための濁り比較定規に関する。



洗濯機に用いる洗剤は、汚れていない時は、ほぼ透明または薄い白色であるが、洗剤が洗濯物から出る油や汚れを包み込むに従って、しだいに灰色に汚濁してくる。一般的に、この汚濁してくる色の変化の度合いが、洗剤の洗濯に適する余力に反比例すると言われている。



-1 -

900

また、一部の洗剤では、汚れていない時は濃い 青色であって、洗剤が汚れてくると薄い青色にな ることで、この色の変化の度合いから、洗剤の洗 湿に適する余力を判断する洗剤もある。

[考案が解決しようとする課題]



本考案は上記の問題点に鑑み、洗濯機に用いる 洗剤の汚濁等の色の変化の度合いとの比較により、 洗濯に適する力の余裕を、常に正しく判断するこ とができるための濁り比較定規を提供しようとす るものである。

[課題を解決するための手段]

本考案は上記課題を達成するためになされたもので、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規を構成する。

[作用]

本考案によれば、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方を、連続的に印刷したシートからなり、このシートを、流光湿槽付近に配することを特徴とするので、この濁り比較定規を構成するので、この濁り比較定規を構成するので、この濁り比較定規を構成するので、この濁り比較定規を構成するので、この濁り比較をといて、といいたといいた色を強います。といいの世界のの方に、この直線上の一下の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。この直線上の一下である。



の右端の黒色まで、連続的な無彩色を印刷し、このシールを、洗濯機の洗濯漕の中、または、洗濯機の蓋の裏側とか、洗濯機の手摺り部分とかなどの近辺に配することでできる。

ただし、この帯状のシートの左端は、白色に限るのではなくて、例えば、途中の少し暗い灰色等から始まっても構わないし、さらに、同じ理由で、この帯状のシールの右端が黒色ではなく、例えば 黒色に近い灰色等で終わっても構わない。

また、無彩色を連続的に配する場合、純粋に連続的な無彩色の明度の変化を配するだけではなく、 段階的に明度の変化を持った複数の無彩色を、明 度の変化に従って連続的に配することも含む。

さらに、無彩色だけではなく、例えば、濃い青色から薄い青色などの、複数の明度の異なる同系の有彩色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷することも含む。

この濁り比較定規を用いると、例えば、異なる時間で見る場合とか、周囲の環境や、天候が違っている場合でも、洗剤に起こる汚濁等の色の変化



についての各々のその色の明度が、この濁り比較 定規に印刷されている、複数の明度の異なる同系 色の連続的な変化の何処かに、同じの明度の所が あるので、この位置をもって、常に一定な基準を 持って判断することができるという特有 の効果がある。

また、以上に説明した帯状のシートの上に書いた帯状のシートの上に書いた。 対した がいれた はなく、例えば、シートの上になる。 は、中心を思色として、日ののというに、中心がらいる。 は、中心ののでは、中心ののでは、中心のもにしたののでは、中心のシートのでは、からない。



また、これらの帯状のシートや同心円状のシートを用いて、洗濯機の洗濯槽付近に貼り付けるだけではなく、洗濯機の洗濯槽付近に、直接に書き込むことでも構わない。さらに、この濁り比較定規の上や、もしくはその周囲に、メモリを付け加

えるとか、説明文を付け加えることは構わない。 [実施例]

第一図は本考案による一実施例を示す濁り比較 定規の平面図である。

この濁り比較定規4を用いると、例えば、異なる時間で見る場合とか、周囲の環境や、天候が違っている場合でも、この濁り比較定規4の、白色に近い色2から黒色に近い色3までの、明度の変

化を連続的に配した無彩色と、洗剤の汚濁とを比較すれば、この汚濁の度合いを、常に一定な基準を持って判断することができるので、これをもって、この洗剤の汚濁の度合いから、洗剤が洗濯に適する余力を判断することができるという特有の効果がある。

また、この濁り比較定規4は無彩色を用いるだけではなく、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷することでも構わない。

第二図は本考案による異なる実施例を示す濁り 比較定規の平面図である。

第二図に基ずいて説明すると、シート5に、周 囲の白色に近い色6から、中心の黒色に近い色7 まで、任意数だけの複数の明度の異なる無彩色を、 同心円状に、明度の明るい方向から暗い方向へ連 続的に印刷した濁り比較定規8を表す。この濁り 比較定規8は、図示しない洗濯機の洗濯槽の中、 または、洗濯機の蓋の裏側とか、洗濯機の手摺り 部分とかなどの近辺に、貼り付けて用いるが、洗

濯機に直接に印刷しても構わない。

[考案の効果]

以上説明したように、本考案似よれば、任意数だけの複数の明度の異なる同系色を、明度の明るい方向から暗い方向へ連続的に印刷したシートからなり、このシートを、洗濯機の洗濯槽付近に配することを特徴とする濁り比較定規を構成するので、洗濯機に用いる洗剤の洗濯に適する余力の明度、光楽の濁り比較定規に印刷された、複数の明度

の異なる同系色と、洗剤の汚濁等の色の変化の度 合いとを比較することにより、常に正しく判断す ることができる。

4. 図面の簡単な説明

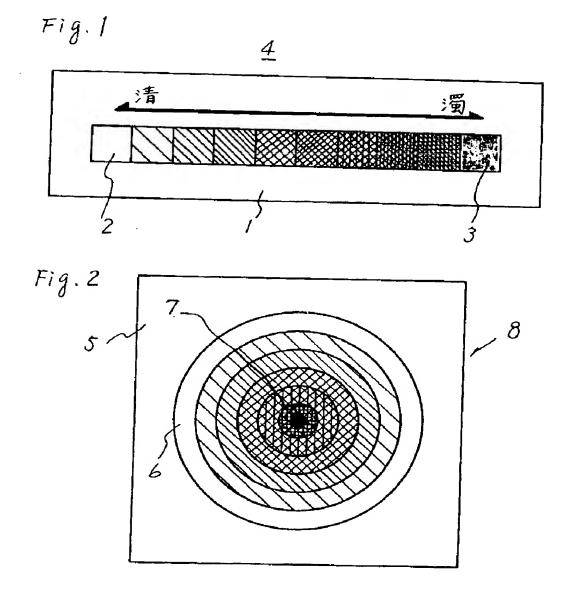
第一図は本考案による一実施例を示す濁り比較 定規の平面図、第二図は本考案による異なる実施 例を示す濁り比較定規の平面図である。



1,5:シート、 2,6:白色に近い色、

3,7:黒色に近い色、4,8:濁り比較定規。

実用新案登錄出願人 株式会社 潤 工 社



1,5:シート、 2,6:白色に近い色、 3,7:黒色に近い色、4,8:濁り比較定規。

寒用氣 繁登 錄 出 顧 人 **专式会社** 潤 工 社 実開2-146588

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
П отнер.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.